

平成 29 年度 第 2 回長崎県がん診療連携拠点病院研修会
(アンケート調査結果)

開催日 平成 29 年 7 月 1 日 (土)
 時 間 15 : 40~16 : 20
 場 所 長崎大学医学部 記念講堂
 出席者 177 名 ・ 回答者 81 名
 出席者の内訳

施設名 職名	大学病院	長崎 みなと	佐世保市 総合	佐世保 中央	諫早 総合	原爆 病院	島原 病院	長崎医療 センター	他施設	合計
医師	12 名	7 名	3 名	7 名	8 名	4 名	8 名	3 名	1 名	53 名
薬剤師	2 名	2 名	0 名	3 名	1 名	1 名	1 名	2 名	0 名	12 名
看護師	11 名	5 名	8 名	3 名	9 名	2 名	4 名	5 名	2 名	49 名
MSW	2 名	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名	2 名	3 名	0 名	12 名
放射線技師	1 名	1 名	1 名	0 名	0 名	2 名	1 名	0 名	0 名	6 名
事務職員	10 名	2 名	4 名	4 名	3 名	5 名	3 名	2 名	9 名	42 名
その他・不明	0 名	0 名	0 名	0 名	1 名	0 名	0 名	0 名	2 名	3 名
合計	38 名	18 名	17 名	18 名	23 名	15 名	19 名	15 名	14 名	177 名

～今回の講演の内容について～

特別講演「これからのがん対策－改正がん対策基本法と第 3 期がん対策推進基本計画－」

① よかったところ

- ・がん患者の就労について、AYA 世代のがんについて (医師)
- ・すべてよかった (医師)
- ・目標設定がみえてきたこと (希少がん、緩和) (医師)
- ・これからのがん対策の方向性がわかってよかった (医師)
- ・第 3 期がん対策推進基本計画の最新情報を知ることができる (医師)
- ・非常に多くの情報を得ることができた (医師)
- ・緩和ケア研修会が将来的 e-learning になることがわかった (医師)
- ・国の方向性の最新情報提供が得られた (医師)
- ・スピーディーな講演となっていて (例年以上に)、どうにか集中しながら聴くことができた (長い、より速いのほうが助かる) (医師)
- ・最新の話が聞けてよかった (医師)
- ・第 3 期の概略がよく分かった (医師)
- ・コンパクトな話で分かりやすかった (医師)
- ・日程調整、時間もよかった (看護師)
- ・緩和ケア研修が Dr. 以外のコメディカルも受講可能となる所 (看護師)
- ・拠点病院の役割が重要、がん対策計画が見えてきた (看護師)

- ・がん診療連携拠点病院の指定要件の更新に関わる重要な情報提供を受けた（看護師）
- ・今後、がん対策が変わっていく部分を分かりやすく説明していただいたのでよかった（看護師）
- ・最新の情報を得ることができた（看護師）（MSW）（事務職員）
- ・国の最新の動向を知ることができた（看護師）
- ・聞きやすかった（看護師）
- ・今後のがん対策において、何に力を入れるのかが見えた（看護師）
- ・新しい傾向、今後の方針が分かってよかった（看護師）
- ・新たな情報を早めに知ることができてよかった。今後現場で見直しも立てながら取り組んでいきたい（看護師）
- ・今後、3期計画が提示され、いろいろなことが変わっていくのが分かった（看護師）
- ・今後の就労支援や緩和医療について（看護師）
- ・要点を絞って話していただいて分かりやすかった。国の方針が理解できた（看護師）
- ・今後の自施設での取り組みの参考になった（看護師）
- ・第3期がん対策推進基本計画の全体像が理解できた（看護師）
- ・がんになってもやめない就労支援（看護師）
- ・第3期の基本計画について内容を知ることができてよかった（薬剤師）
- ・今後の計画案がわかったこと（薬剤師）
- ・最新情報をたくさんご教授いただいた、ポリュミーだが資料をいただいた（薬剤師）
- ・今後のがん対策についての方針が聞けてよかった（MSW）
- ・国の方針について現状を知ることができた（MSW）
- ・国の方針や施策を知れた（MSW）
- ・会場、時間、内容、理解しやすい簡易的事項だった（診療放射線技師）
- ・国がどこに注目し、力を入れているかが分かった（臨床心理士）
- ・国の案が網羅的に説明され、非常にわかりやすかった（事務職員）
- ・若尾先生の話は分かりやすい（事務職員）
- ・国の方針について非常に分かりやすく説明いただき、よく理解できた（事務職員）
- ・旬な情報提供をありがとうございました（事務職員）
- ・今回改正された点についての説明がわかりやすかった（事務職員）
- ・これまでのがん対策、これからのがん対策についての新しい情報が知れてとてもよかった（事務職員）
- ・テンポが速く、聞きやすかった（事務職員）
- ・対策基本法について、国がどのように考えているかよくわかった（事務職員）
- ・第3期の基本計画が大まかに理解できてよかった（事務職員）
- ・全体の基本計画がよくわかった。毎回先生の講演は貴重な内容でいい（事務職員）
- ・いいディスカッションができたのではないかと（不明）
- ・今後のスケジュール感がわかったところ（不明）
- ・早期のがん教育が前進したこと（不明）

② 気になったところ

- ・緩和ケアの提供について、がんリハについて（医師）

- ・高齢者「がん」のアウトラインが明確でない（医師）
- ・拠点病院指定要件がどのようになるかが課題と思う（医師）
- ・内容が豊富過ぎて…（医師）
- ・拠点病院ががん患者の自殺リスクの管理などができるだろうか（医師）
- ・緩和ケア研修のスタイルが変わる際に、また指導者研修会を受講する必要があるかどうか（医師）
- ・ペースが速い（医師）
- ・国としての動きは理解できた。県・市のレベルでどう動いているのかも知りたい（看護師）
- ・「緩和ケアセンター」について…地域拠点 HP でも設置しようと調整しているところだった（看護師）
- ・指定要件が増えるたびに国や県はどのような支援をしてくれるのか？（看護師）
- ・役割を担っていくことがさまざまに増えていくことと、組織の中でジレンマがある（看護師）
- ・緩和ケアの比重が高いが、ケモなど治療についてもっと重点を置いてほしい（看護師）
- ・がん教育について興味がある（看護師）
- ・がん教育に関する文言が“付け足し”のような表現になっている。もっとがん教育は小中高から充実していくべきである（看護師）
- ・緩和ケアはセンター化してみてもよいが、すべきことは変わらずというか、さらに求められている。現場では人負担も甚だしく、センター化のほうが人の配置や費用も高く困惑している（看護師）
- ・ゲノム医療について詳細、対応できない（看護師）
- ・がんと共生の部分をもっと詳しく知りたいと思った（薬剤師）
- ・緩和ケア研修会の e-learning 化、緩和ケアセンターについて（MSW）
- ・拠点病院が担う役割がさらに増えると思う。実際にやっていけるのだろうか…（MSW）
- ・がん相談支援センター、緩和ケアについて（MSW）
- ・両立支援、コーディネーター（診療放射線技師）
- ・仕方ないかもしれないが情報量が多く、ポイントがつかみにくかった、すべてが重要だとは思いますが、実現可能なのか疑問が残る（臨床心理士）
- ・がん登録と個人情報について（事務職員）
- ・現場と国との距離を感じる（事務職員）
- ・指定要件が多岐にわたるところ（事務職員）
- ・がん登録に関する情報が少なかったと思う（事務職員）
- ・がんゲノム医療について（不明）
- ・国民負担を軽減しながら、医療の質を保つための財源をどこから得るのか（不明）

講演に対する要望

- ・スライドの文字数を減らしてほしい（医師）
- ・いつも新しい情報に感謝（医師）
- ・財政的側面も知らせてほしい（医師）
- ・資料、スライドが多すぎて頭がついていかない。もう少し絞っていただけないか（医師）
- ・いつも難しい内容を分かりやすく講演してもらってよかった、今後も同じように講演願いたい（医師）
- ・1時間くらいで終わるようにしてほしい（土曜日希望）、質疑も含め、質問は時間を決めて行ってほ

しい（看護師）

- ・行政（県・市）の動きや意見交換ができればいいと思う。現状報告ではなく、今後の指定要件に対しての取り組みをどうしていくか検討する会にしてほしい（看護師）
- ・質疑応答の時間が長すぎると思う（事務職員）
- ・少し講演時間を増やしてもいいのではないかと（事務職員）

◆次回の講演で希望すること

- ・がんリハについて（医師）
- ・具体的な要件をクリアするための方法のご教指を（医師）
 - ・土曜の午後で参加しやすかった、これからも土曜午後開催を希望する（医師）（看護師）
- ・実施のための各論を示していただけるとありがたい（医師）
- ・また若尾先生にお越しいただきたい（医師）
- ・5・7月初旬までの開催が望ましい（医師）
- ・場所は今回と同じところを希望する（医師）（看護師）
- ・（遠いので）県央で開催してほしい（看護師）
- ・土曜日 13 時～開始を希望、本日の内容がよかった（看護師）
- ・長崎県のがん拠点病院の活動について、若尾先生の立場で評価していただけないかと思う（看護師）
- ・実務者会議から講演会の時間（待ち時間）はもう少し短くしていただきたい（看護師）
- ・午前中開始にしてほしい（看護師）
- ・拠点病院での緩和ケア、高齢者と緩和ケア（看護師）
- ・今日のように土曜日開催希望、最初から WG ごとにわかれるのはよかった（MSW）
- ・今回の場所がよかった、会場が階段形式なのでスライドが見やすかった（事務職員）
- ・次回も若尾先生にぜひお願いしたい（事務職員）
- ・次回も土曜日開催でお願いしたい（事務職員）（診療放射線技師）（不明）

◆がん診療センターに対するご要望があれば教えて下さい

- ・ご苦勞様です。緩和ケア研修会のシステム変更への対応が大変だと思うが、センターからの情報サポートなどいただきながら頑張りたいと思う（医師）
- ・緩和等、統一パスモデルをお願いしたい（医師）
- ・県や国からの情報をタイムリーに提供できればと思う。行政の動きが見えない（HP も何年か変わっていないのでは？（県がん対策））（看護師）
- ・指定要件について、不明な点があれば相談したいと思う（看護師）
- ・講演の中にもあったが、高齢者の意志決定支援や ACP のサポートをする場面があり、医師だけでなく、看護師にも研修の場があると勉強になる（看護師）
- ・会場、時間、内容がよかった。部門別の話し合いだが、職種別の話し合いの時間もあったほうがよいのではないかと（より深い話ができる）（診療放射線技師）